会員の皆様

平成26年8月広島豪雨災害に対する（公社）日本地すべり学会の対応について

平成26年8月28日
（公社）日本地すべり学会
会長 土屋 智

8月19日深夜から20日未明にかけて降った豪雨により広島市北部で大規模な土砂災害が発生しました。8月27日現在において、71名の方が亡くなられ、15名の方が行方不明となっています。多くの方が被災され、避難生活を余儀なくされております。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げ、亡くなられた方への哀悼の意を表しますとともに、行方不明の方の一刻も早い救出を願っております。

地すべり学会は、（公社）砂防学会、（一社）日本応用地質学会と連携して現地災害調査を実施します。調査結果は以下の Web に速報を公表いたします。

（関西支部 Web）・・・適宜掲載予定

（千木良先生がヘリで空中踏査した結果）

http://www.slope.dpri.kyoto-u.ac.jp/disaster_reports/20140820Hiroshima/201408Hiroshima_Repl.html

（松四先生の降雨量の解析結果）

http://www.slope.dpri.kyoto-u.ac.jp/disaster_reports/20140820Hiroshima/201408Hiroshima_Rep2.html

（檜垣先生の危険斜面説明図）・・・斜面を診ながら避難を一土砂災害防災一口メモ

<http://www.landslide-soc.org/news/2014/evacuation.pdf>

以上